

討 論

建築制限条例改正に反対

手話言語法制定の陳情に賛成

神奈川ネット(安海 のぞみ議員)

小田急相模原駅北口周辺地区の建築物の制限を変更する条例改正は、遊技業をその制限対象に含めることは難しいことですが、駅周辺にこれ以上パチンコ業がふえることは容認できません。開発に当たり建築されるものには公共床の設置を予定し、さまざまな利用を考えていくのとことです。公共性の高い施設、座間の入り口としての顔、さくら道の起点機能などを盛り込んでいくことを期待し、そこに遊技業等が混在することは避けなければならないと考えます。この街区への遊技業の出店を制限する定めが必要を訴え、本条例の改正に反対します。



返還前の病院建設工事着手

執念と粘り強い取り組みを評価

公明党(安田 早苗議員)

一般会計補正予算について、基地返還跡地利用促進事業費845万4千円は平成28年春の病院開業に向け、返還前の平成26年中に工事着手するための日米共同使用に伴う予算措置であり、賛成します。

国有財産関東地方審議会において「キャンプ座間返還予定地の一部土地を返還前に病

院が開院することを期待します。

また、地域密着型事業所整備事業費の予算措置について、高齢化社会を見据え、訪問看護と宿泊機能をあわせ持つ複合型施設が座間市としては初めて開設されます。地域包括

ケアシステムが急務である今、まさに時宜にかなった事業であり大いに評価します。医療介護総合推進法が成立し、今後ますます地域密着型事業所は必要とされることから、更なる増設、充実が図られることを期待します。

座間市の基地対策の変質

跡地利用関連予算に反対

会派に所属しない議員(沖永 明久議員)

本市の基地対策の基本姿勢並びにキャンプ座間部分的返還地の現行の土地利用計画となった最大の転換点は、2008年7月28日、本市が基地強化反対という旗をおろした日です。これ以降、それまで堅持してきたキャンプ座間の基地強化反対、具体的には米軍再編に伴う米日両司令部のキャンプ座間移転に反対する姿勢を転換し、これを実質上承認し、防衛省の認める範囲内の負担軽減、すなわち防衛省からの交付金など自治体をコントロールする金に依存し、自衛隊宿舎以外の土地利用に便宜をはかってもらうという

防衛省依存の基地対策へ本市の基本姿勢が変質したと言わざるを得ません。

原発立地自治体が補助金づくりにされ、一旦過酷事故が起これば、十分な支援も受けられず切り捨てられようとする現状と本市の将来がオーバーラップしてまいります。

以上の点から、今回、キャンプ座間部分的返還地の跡地利用の実質的な最初の予算措置が含まれる本補正措置に反対するものであり、本市の基地対策が「歌を忘れたカナリア」のようにならないためにも多くの議員が賛同されることを訴えるものであります。

駅周辺再開発に伴う

「条例の一部改正」を高く評価

さま大志会(松橋 淳郎議員)

座間市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正は、平成5年11月に決定された「小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業」において、当該地区内の地権者18名中15名にもほぼ大多数の方々と合意に至ったことから、提案されたものであります。当局の担当者は

地元の皆さんと一体になり、速やかに再開発を推進できるように、地権者各位と20年以上にわたり、ねばり強く交渉を

キャンプ座間返還跡地利用の

前倒し実現を評価

新政いさま(荻原 健司議員)

議案第28号、平成26年度座間市一般会計補正予算(第1号)において計上されている、基地返還跡地利用促進事業費のうち使用料及び賃借料543万9千円については、病院誘致事業において、返還される前に工事着手できるように、本年10月1日から日米共同使用するための借地料が予算措置されたものです。

また、議案第31号座間市火災予防条例の一部改正については、平成25年8月に京都府福知山市にて開催された花火大会で発生した露店爆発事故を重く受けとめ、同様の事故を未然に防ぐために、また、本市内で開催される大規模まつりやふるさとまつり等の大規模なイベントや、夏祭りなどのイベントが、市民にとって安全・安心なものとして楽しく過ごせる場とするためにも必要なものと考え、賛意を表します。

西地区の再開発を力強く更に推進して頂くことを切望しながら、今回の条例改正を高く評価し賛意を表します。

市民要望にかなう補正予算に賛意

日本共産党(守谷 浩一議員)

議案第28号、平成26年度座間市一般会計補正予算(第1号)について、本補正予算には、キャンプ座間一部返還前の病院建設のための予算や、東原コミュニティセンターへの備品購入のためのいわゆる宝くじ助成金や、障がい者相談支援事業費の補正増、地域密着型事業所の改修費用など、市民要望にかなうものであり、賛意を表します。

また、財政調整基金の残高は15億円余であると示されました。しかし、本市の財政は大変な状況だと誤解されたままの声がまだあります。本市の財政がしっかりあることを市民の方々に知らせ、市民要望に沿って生活環境改善や福祉の向上に、より一層取り組むよう求めておきます。

さらに、現存する建物が再開発された際には、安全な歩道の確保と整備がかなうこと

本会議の概要

- ▽5月30日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程、提案説明・質疑・委員会付託省略、討論・採決、議案上程、提案説明、総括質疑・委員会付託、陳情上程、委員会付託、報告上程・質疑
- ▽6月6日 一般質問
- ▽6月9日 一般質問
- ▽6月10日 一般質問
- ▽6月23日 委員会審査報告、質疑・討論・採決、継続審査案件上程、基地対策特別委員会中間報告・質疑、議会改革特別委員会中間報告・質疑、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、報告上程・質疑、農業委員会委員の推薦、議員派遣、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会
- なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。
- 議案第26号に対する質疑(5月30日)
 - 守谷浩一(日本共産党)
 - 伊藤正(新政いさま)、守谷浩一(日本共産党)、安田早苗(公明党)、安海のぞみ(神奈川ネット)
- 報告第5・6号に対する質疑(5月30日)
 - 中澤邦雄(日本共産党)
- 討論(6月23日)
 - 安海のぞみ(神奈川ネット)、安田早苗(公明党)、沖永明久(会派に所属しない議員)、松橋淳郎(さま大志会)、荻原健司(新政いさま)、守谷浩一(日本共産党)
- 報告第9号に対する質疑(6月23日)
 - 沖永明久(会派に所属しない議員)、安海のぞみ(神奈川ネット)